

令和4年3月下水道革新的技術実証事業評価委員会

「下水圧送管路における硫化水素腐食箇所の効果的な調査・診断技術に関する研究((株)クボタ)」 フォローアップ審査 総括

○本技術について、下記の観点からフォローアップ審査を実施した。

- ・本技術の実務利用を踏まえたガイドラインの見直しの必要性等に関する確認。

○審査における質問・意見・回答等について次のとおり総括する。

- ・本技術の実務利用を通じて、ガイドラインに示す性能が確保されていることを確認した。
- ・一方、空気弁位置が管路凸部の頂部から上流側にずれている場合や空気注入を実施している場合に、ガイドラインの机上スクリーニングでは特定されない箇所にも腐食が発生する事例を確認したため、当該腐食危険箇所を抽出するための「追加机上スクリーニング」の方法を検討した。
- ・実務利用から得られた知見については評価委員会の意見を踏まえ、ガイドラインの見直しは行わず、今後、参考情報としての公表等について国総研において検討していく。